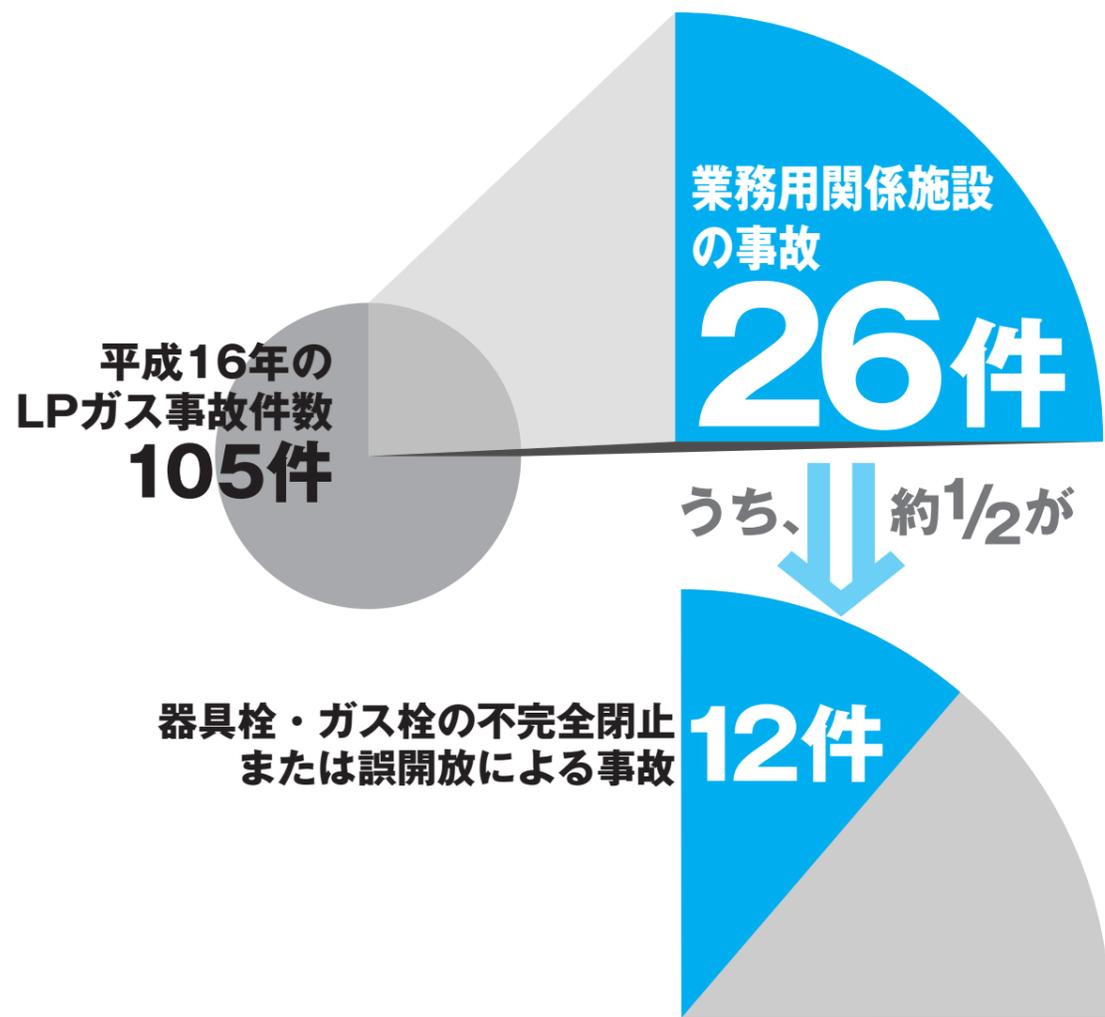


業務用燃焼機器と末端ガス栓の 接続方法

LPガス事故の約4分の1が
業務用関係施設で発生しています。



26件の事故のうち

法律違反(安全器具設置義務)

マイコンメータ 未設置
4件(15.4%)

ヒューズガス栓 未設置
10件(38.5%)

ガス漏れ警報器 未設置
8件(30.8%)

末端ガス栓と燃焼器との接続方法

●液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則(省令)

■《第44条第1号ヲ》(消費設備の技術上の基準)

末端ガス栓は、告示で定める燃焼器の区分に応じ、告示で定める方法により、燃焼器と接続されていること。
ただし、告示で定めるところにより、燃焼器と接続されないで設置されている場合は、この限りでない。

●供給設備、消費設備及び特定供給設備に関する技術基準等の細目を定める告示 第123号

■《第9条》(燃焼器の区分)

規則第44条第1号ヲの告示で定める燃焼器の区分は、次の各号に掲げるとおりとする。

1. 移動式燃焼器
2. 前号に掲げる燃焼器以外の燃焼器

■《第10条》(末端ガス栓と燃焼器との接続方法)

規則第44条第1号ヲの告示で定める方法は、次の各号のとおりとする。

1. 末端ガス栓(次号に掲げるものを除く。)と移動式燃焼器とは、次のイ、ロ又はハにより接続されていること。
 - イ 金属管、金属フレキシブルホース又は液化石油ガス用継手金具付低圧ホースを用いてねじにより接続されていること。
 - ロ 両端に迅速継手の付いた低圧ホース、両端に迅速継手の付いたゴム管又は両端に迅速継手の付いた塩化ビニルホースを用いて迅速継手により接続されていること。
 - ハ 直接ねじにより接続されていること。
2. 過流出安全機構を内蔵する末端ガス栓と移動式燃焼器とは、次のイ、ロ又はハにより接続されていること。
 - イ 金属管、金属フレキシブルホース、液化石油ガス用継手金具付低圧ホース、両端に迅速継手の付いた低圧ホース、両端に迅速継手の付いたゴム管又は両端に迅速継手の付いた塩化ビニルホースを用いる場合にあっては、前号イ又はロにより接続されていること。
 - ロ ゴム管(その両端に迅速継手の付いたものを除く。)又は塩化ビニルホース(その両端にゴム継手の付いたものに限る。)を用いる場合は、接続部がホースバンドで締め付けられていること。
 - ハ 直接ねじにより接続されていること。
3. 末端ガス栓と前2号の燃焼器以外の燃焼器とを接続する場合は、直接ねじにより接続され、又は金属管、金属フレキシブルホース若しくは液化石油ガス用継手金具付低圧ホースを用いてねじにより接続されていること。
4. 金属フレキシブルホース、液化石油ガス用継手金具付低圧ホース、両端に迅速継手の付いた低圧ホース、両端に迅速継手の付いたゴム管又は両端に迅速継手の付いた塩化ビニルホースと末端ガス栓及び燃焼器とを接続する場合は、接続具(末端ガス栓に迅速継手型接続具を用いる場合は、プラグに限る。)を用いることができる。

■《第11条》(燃焼器と接続されないで設置されている末端ガス栓の設置方法)

規則第44条第1号ヲただし書きの燃焼器と接続されないで設置されている末端ガス栓の設置方法は、次の各号に掲げるとおりとする。

1. 安全機構を内蔵すること。
2. 金属製の栓をねじにより接続すること。

ガス器具との接続方法の例

ガス栓	接続管	ガス器具
ヒューズガス栓 (ホースエンドタイプ) (過流出安全機構付)	ホースバンド オレンジゴム管 ホースバンド	コンロ 炊飯器
ヒューズガス栓 (コンセントタイプ) (過流出安全機構付)	燃焼器用ホース コンセント式燃焼器用ホース(小口径)	魚焼き器 炊飯器
検査孔付 可とう管ガス栓	燃焼器用ホース 金属管、金属フレキシブルホースも可	フライヤー 給湯器

老朽化した供給機器は速やかに交換しましょう

燃焼機器は適切な接続管と末端ガス栓を選定し、正しく接続しましょう

ON/OFF
ヒューズガス栓

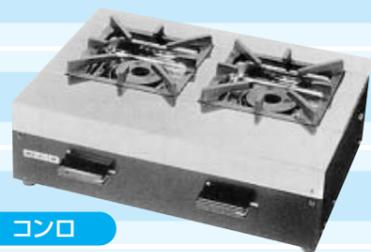


ガスコンセント

移動式 燃焼機器

ヒューズガス栓で使用できる燃焼機器の例

使用できる燃焼機器の
ガス消費量は
15kW以下です
(1.1kg/h以下)



コンロ



魚焼き器



餃子焼き器



炊飯器

固定式 燃焼機器

可とう管ガス栓で使用できる燃焼機器の例

近年、ファミリーレストラン・ファーストフード等の業務用大型店舗においては、食中毒予防策として、厨房内機器の衛生管理が強化され、**HACCP**(ハサップ)を採用する事業者が増加しております。厨房内は、定期的にガス機器を移動させ、隅々まで清潔に保つ必要があります。

※ HACCPとは、Hazard Analysis and Critical Control Point (危害分析重要点)の略称で、食品における危害の発生を予防するシステムのことです。



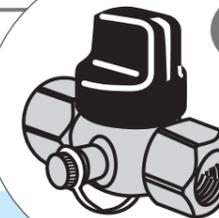
レンジ



麺ゆで器



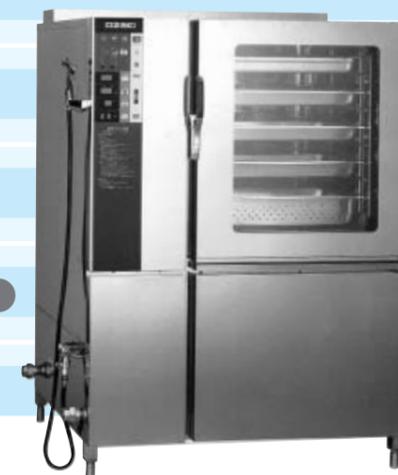
回転釜



可とう管ガス栓



給湯器



オーブン

ON/OFFヒューズガス栓 安全対策

- ホースの接続はワンタッチでできるコンセントタイプを選定してください。
- 半開ではガスが流れない構造を有するON・OFFヒューズガス栓を設置してください。
- 開閉つまみのないガスコンセントもあります。
- 立ち消え安全装置付の燃焼機器を選定してください。

燃焼器用ホースの 流量のめやす

燃焼器用ホースは、ホースの径と長さによって使用できる燃焼器具の種類が異なります。下表を参考に適切にご使用ください。

単位 kW
(kg/h)

呼び	長さ (mm)	300	500	700	900	1000	1200	2000	3000	5000
7	接続									
	コンセント継手(ソケット) × コンセント継手(ソケット)	—	—	—	—	9.8 (0.7)	—	8.4 (0.6)	7.0 (0.5)	5.6 (0.4)
10	接続									
	コンセント継手(ソケット) × TUねじ	—	—	—	—	21.0 (1.5)	—	18.2 (1.3)	14.0 (1.0)	—
14	接続									
	R 1/2 または R 3/4 × TUねじ	58.8 (4.2)	57.4 (4.1)	54.6 (3.9)	53.2 (3.8)	51.8 (3.7)	—	—	—	—
20	接続									
	R 3/4 × Rc 3/4	65.5 (4.7)	63.0 (4.5)	60.2 (4.3)	58.8 (4.2)	56.0 (4.0)	—	—	—	—
25	接続									
	R 3/4 × Rc 3/4	—	165.0 (11.8)	158.0 (11.3)	151.0 (10.8)	—	—	—	—	—
25	接続									
	R 1 × Rc 1	—	357.0 (25.5)	344.0 (24.6)	322.0 (23.0)	—	—	—	—	—

可とう管(フレキ)ガス栓 安全対策

- 燃焼機器に接続するガス栓は、ロック機構の付いている「可とう管ガス栓」(フレキガス栓)を使用しましょう。
(注)耐久性の低い「ねじガス栓」は使用しないでください。
- 燃焼機器に接続されていないガス栓は、誤開放によりガス漏れを起こさないよう金属製の止め栓を設置してください。